

江南区まちづくりパートナーシップ事業

シンポジウム

江南区の

歴史まちづくりを考える

主催：かめた学会 共催：新潟歴史まちづくり推進協議会



基調
講演

「路地はまちの宝」

全国路地のまち連絡協議会世話人代表 **今井晴彦氏**

報告1

「全国の路地の魅力を活用したまちづくりの事例」

全国路地のまち連絡協議会事務局長 **木村晃郁氏**

報告2

「江南区のなりたちと発展過程」

かめた学会代表 **上山寛氏**

パネル
ディス
カッション

「江南区の歴史まちづくりを考える」

パネリスト 路地連新潟 **野内隆裕氏**

みるみる沢海 **伊藤頼子氏**

タウンウォークかめた **阿部和志氏**

かめた学会 **上山寛氏**

コーディネーター かめた学会副代表/新潟まち遺産の会事務局

伊藤純一氏

コメンテーター **今井晴彦氏 (前掲)**



新潟市は広域合併により

各区各地に歴史を感じられるまちを持つ。

特に中央区は湊町として栄えた

中心市街地の歴史ある町並みが残る一方、

隣接する江南区は在郷農村型で

自然豊かな地域に根差した歴史ある町並みが

今も多く残っており、魅力とも言える。

また、袋津に代表される

砂丘地帯の上に存在する路地的町並みも多い。

そうした魅力が

歴史まちづくりの一躍を担う可能性も考えたい。

2025年3月29日(土)

13時～16時半

受付12時～北方文化博物館正門

シンポジウム会場

豪農の館 北方文化博物館みそ蔵新館

定員50名

参加料 1,000円 (江南区民は500円)

*いずれも北方文化博物館入館料を含む

北方文化博物館周辺のまちあるき 10時半～12時

*まちあるき参加は無料

申し込み方法は裏面へ

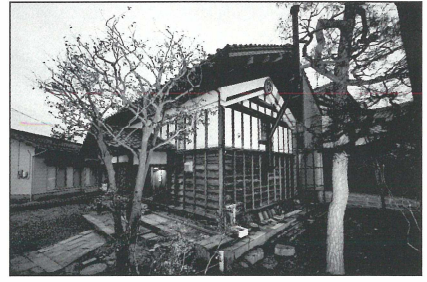
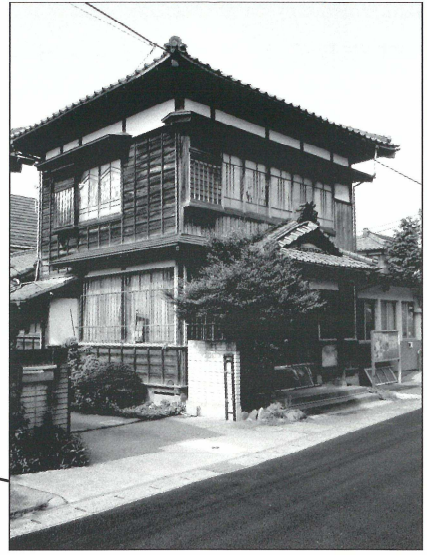
シンポジウム

江南区の歴史まちづくりを考える

2025年3月29日(土) 13時～16時半

受付12時～北方文化博物館正門

- 路地の魅力から考える地域の歴史まちづくり。
- さらに江南区の「在郷農村景観型歴史まちづくり」の可能性も話し合います。



基調講演

「路地はまちの宝」

今井晴彦氏

(全国路地のまち連絡協議会世話人代表)

報告1

「全国の路地の魅力を活用したまちづくりの事例」

木村晃郁氏

(全国路地のまち連絡協議会事務局長)

報告2

「江南区のなりたちと発展過程」

上山寛氏(かめだ学会代表)

パネルディスカッション

「江南区の歴史まちづくりを考える」

パネリスト

- 野内隆裕氏(路地連新潟代表)
- 伊藤頼子氏(みるみる沢海まちあるきガイド代表)
- 阿部和志氏(タウンウォークかめだ会長)
- 上山寛氏(前掲)

コーディネーター

・伊藤純一氏

(かめだ学会副代表、新潟まち遺産の会事務局)

コメンテーター

・今井晴彦氏(前掲)



今井晴彦

1968年東京大学工学部都市工学科卒業/1968～1971 パシフィック・コンサルタンツ(株) /1971～1991 ㈱メガプランニング設立(現 ㈱アルメック)～現在(株)アルメック技術顧問/1994-2003 長岡造形大学講師(非常勤)/まちなか研究会幹事/URまちづくり支援専門家(独立行政法人都市再生機構)他多数の研究員、審議会委員を歴任/著書等「まちづくり政策実現ガイド」(共著、ぎょうせい)、「路地からのまちづくり」(共著、学芸出版)「情報都市開発一戦略と実践」(共著、日刊工業新聞社)、「まちづくりイベント・ハンドブック」(共著、学芸出版社)、「都市観光でまちづくり」(共著、学芸出版社)/全国路地のまち連絡協議会世話人/1944年東京都生まれ



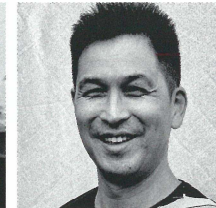
木村晃郁

株式会社アルメック国内事業本部 本部上席コンサルタント/1985年(株)都市計画同人入社/1998年住宅・都市整備公団 出向/2013年(株)アルメック入社、都市・地域のマスタープラン、地区まちづくり計画、中心市街地活性化、エリアマネジメント、密集市街地の改善、市街地再開発事業などを主に担当/街なか研究会幹事/UR街みちネットワークメンバー/著書「路地からのまちづくり」(共著、学芸出版社)/全国路地のまち連絡協議会事務局/1961年東京都浅草生まれ



上山寛

1978年日本大学理工学部建築学科卒業/1979年～1981年 Al Mansfeld 建築事務所勤務(Haifa, Israel)/1981年～1982年 Hans Busso Von Busse 建築事務所勤務(Munich, Germany)/1983年～1990年(株)現代建築研究所勤務/1990年一級建築士事務所 上山寛アトリエ主宰～現在に至る/1991年他門川城再生プロジェクト/2005年日本建築家協会優秀建築選2005/2012年水と土の芸術祭作品「風のタイムトンネル」/2015年栗ノ木排水機場再生プロジェクト/2017年NHK文化センター「建築家に学ばないスケッチ講座」講師/2004年かめだ学会設立～現在に至る/かめだ学会代表/新潟市生まれ



野内隆裕

路地連新潟代表・日和山五合目館長/まちあるきグループ 路地連新潟として2007年より新潟市と「新潟の町・小路めぐり」地図&案内板の制作に携わる。/また 日和山委員会のメンバーとして2008年より新潟市と「みなとまち新潟・進化する日和山物語」プロジェクトに参加/これらの活動で2013年・2014年グッドデザイン賞を受賞/2016年まちづくり功労者国土交通大臣表彰受賞/2016年NHKプラタモリ新潟 案内人/2018年第2回ニイガタ安吾賞受賞/新潟市生まれ



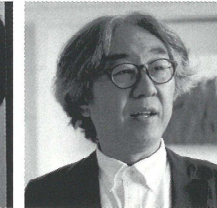
伊藤頼子

みるみる沢海まちあるきガイド代表/新潟イザベラ・バード研究会代表/新潟シティガイド/路地連新潟 芸能部/建設会社勤務一級建築士 2009年の新潟市民大学の「新潟学コース」受講をきっかけに、「新潟」と「まちあるき」と「伝える面白さ」にハマり、2014年まちあるきガイドとなる。近年は、明治の日本を旅した世界的な旅行家イザベラ・バードの紀行をもとに、県内のまちあるき団体と連携したまちあるきシリーズを主催している。/新潟市江南区沢海地区出身



阿部和志

タウンウォークかめだ会長/2010年頃より江南区亀田地域のガイドとして活動を始める/2015年まち歩きガイドチーム「タウンウォークかめだ」設立/またプライベートでも江南区や周辺地域農村部のまち歩きすることが趣味でもある/1986年新潟市生まれ



伊藤純一

1998年一級建築士事務所 伊藤純一アトリエ開設主宰/2004年～新潟まち遺産の会事務局/2019年～袋津三味実行委員会事務局/2021年～江南区自治協議会委員/新潟県歴史的建造物専門家(ハリーテラジマネージャー)/新潟市景観アドバイザー/かめだ学会副代表/1963年新潟市江南区生まれ

同時開催

北方文化博物館周辺のまちあるき 10時半～12時 参加費無料

*まちあるきのみ参加も可能です
*まちあるきにご参加の方は10時15分までに北方文化博物館正門受付にお集まりください

シンポジウム会場

豪農の館 北方文化博物館 みそ蔵新館 (新潟市江南区沢海2丁目15-25)

*シンポジウムのみの参加も可能です
*周辺に昼食をとれるお店はありません
*当日は特別に北方文化博物館内「そば処いほの家」を開店いたしておりますのでそちらをご利用ください

申し込み受付中

参加料 1,000円(江南区民は500円)
*いずれも北方文化博物館入館料を含む
*まちあるき参加は無料

参加申し込み▶左記二次元コードより

またはmail@jatelier.jpまで

お問い合わせ:025-384-0444(伊藤純一アトリエ)
当日連絡先:090-8256-0302(伊藤携帯)

▼申し込みはこちら

